

令和7年度「あおり創造学」活動報告

本校では、2年次で『あおり創造学』という探究活動に取り組んでいます。
それぞれの探究テーマについてのフィールドワークを夏休み以降に実施しています。
フィールドワークを実施する事前学習として、6月には八戸学院大学の加来聡伸准教授をお招きし、『フィールドワーク入門』講演会を実施しました。
以下に講演会の様子と生徒の学び、実施済みのフィールドワークの一部をご紹介します。



演 題:『フィールドワーク入門』

講 師:八戸学院大学 地域経営学部 地域経営学科 准教授 加来 聡伸 氏

日 時:6月17日(火)7校時

講演会での生徒の学び

実施する際のポイントは…(生徒のワークシートより抜粋)

- ・キーパーソンを探す ・メモをとり、一週間以内に文章にまとめる
- ・メモだけではなく写真に残す
- ・インタビューだけではなく、実際に活動に参加したり体験することも有効である
- ・事前調査を行い調べればすぐに分かるようなことを聞かない
- ・偏った視点からの調査にならないように、調査対象を特定のものにしない

フィールドワークの内容(一部)

- ・スーパーで売られている青森県産の食材がどれくらいあるかを調査する
- ・青森県産の食材で調理する
- ・School Trip Day についてスポーツ団体に聞き込みをする
- ・八戸ブックセンターと子供たちとの関わりについて体験活動を通して調べる
- ・外国人に青森県の住みやすさについてインタビューする
- ・県内外の駅構内に青森県(東北)の観光ポスターがどのくらい掲示されているか
実地調査する
- ・外国人に街頭インタビューし、青森県に観光に来た理由とどこで知ったかを聞く
- ・八戸三社大祭でのゴミの状況を実地調査する